



なかよしだより

うさぎぐみ・ひよこぐみ

令和5年12月
奈良市立
東登美ヶ丘こども園

早いもので、もう12月号になりました。“なかよしひろば”が始まって6か月。子ども同士がかかわり合ったり、好きな遊びを見つけて遊んだりする姿が多く見られるようになり、成長を感じています。

少しずつ寒さも厳しくなって、病気が流行る時期です。手洗いうがいをしっかりと行い、風邪に負けない体をつくりましょう。そしてクリスマスにお正月と楽しみがいっぱいの12月を元気いっぱい過ごしましょうね。



12月・1月の予定

うさぎ組 (3歳児)	火	11/28 作品展見学	12/5	12/12 クリスマス会	1/16	1/23
ひよこ組 (2歳児)	金	12/1 作品展見学	12/8	12/15 クリスマス会	1/19	1/26
ひよこ組 (1歳児)	水	12/13 クリスマス会	1/24			
ひよこ組 (0歳児)	水	12/6 クリスマス会	1/17			

基本的な生活習慣を身に付けましょう！

- 挨拶をしましょう。
一日を気持ちよくスタートできるように「おはようございます！」大きな声で挨拶しましょう。家族・ご近所・友達・園の職員・・・みんなで元気に声をかけあいましょう！！笑顔も忘れず！
- 手洗い・うがいを丁寧にしましょう。
何度もお知らせしていますが、とても大切なことですね。“ブクブクうがい”をしてから“ガラガラうがい”をしましょう。風邪の予防です。

抱っこで愛情の補給

子どもの自我が芽生えてくると、興味の幅も広がっていき、少しずつ自分の力で外の世界へ歩き出そうとする時期に入ります。今までお母さん、お父さんにべったりだった我が子が、自分から離れて楽しく遊んでいる姿に、少し淋しさを感じるかもしれません。

子どもは自分のやりたい気持ちはありますが、いきなり一人ではできませんし、不安もたくさん感じています。そんな時、抱っこして欲しいと子どものほうからお母さん、お父さんのところに来ることもあります。お母さん、お父さんの変わらない愛情を確認し、また安心して冒険を続けていくことができるのです。

あまり赤ちゃん扱いをして、何でもお母さん、お父さんがやってあげると意欲の部分が育ちませんし、反対に「早く自立して欲しい」と突き放してしまうと、子どもは不安でいっぱいになり、かえって自立できません。振り返った時にお母さん、お父さんがいてくれる。子どもは戻れるところがあると、安心して新しいことにチャレンジしていけます。



おしらせ

12月17日は、春日若宮の御祭りです。奈良市に古くから伝わる伝統行事です。伝統行事に触れる良い機会にされてはいかがでしょうか。

～わらべうたの紹介～

♪せんじょいこ まんじょいこ
まんじょのみちにはなにがある
おのないとりとおのあるとりと
せんじょいこ まんじょいこ

せんじょ・・・旧遍昭院
(春日大社大宿所)
まんじょ・・・みんな
おのないとり・・・うさぎ
おのあるとり・・・にわとり

2023年、子どもたちのほほえましい成長した姿をたくさん見られて、楽しく過ごす事が出来ました。ありがとうございました。体に気をつけて良いお年をお迎え下さい。来年もみんなに会えるのを楽しみにしています。

